

テーマ解説パネル SIZE：W515×H728

デザイン・コレクション 2023年度第Ⅲ期



IPT2024がやってくる!

作品募集中!第14回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2024 審査員委嘱制作と近年の受賞作品より

ただいま富山県美術館では、来秋開催の「第14回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2024」(略称=IPT2024)の作品募集を開始しています。

「IPT」の略称で世界に知られるこのポスター展は、富山県立近代美術館で1985年から3年に一度開催してきた日本で唯一の国際公募のポスター展であり、IPT2024の作品募集・展覧会開催で14回目を迎えます。

IPTの応募部門のうち、自主制作の部門であるB部門と、若手と学生を対象のU30+Student部門では、毎回、ポスター制作のテーマを設けています。

IPT2024でのテーマ「Think()」は、()の中にポスター制作者それぞれが選んだ単語を入れることで、「あなたは何について考え、1枚のポスターを通して何を伝えたいですか?」という、ポスターのメッセージ性についても考えさせるテーマです。

この自主制作部門テーマのもと、IPT2024の実行委員や審査員を務める第一線のデザイナーの方々にも新作ポスターの制作をお願いしました。

それとともに、近年のIPT受賞作品や審査員作品を通して、ポスターという視覚のメッセージを通して世界を映し出す「世界ポスタートリエンナーレトヤマ(IPT)」への期待を高めていただければと思います。

今回の展示にあたり、IPT2024の実行委員と国内外の審査員の方々には、開催に向けて惜しみないご協力をいただいております。この「Think()」ポスターの制作にご賛同いただきましたことに深い感謝の意を表します。

(実行委員、審査員の方々によるポスター「Think()」は、本展示期間中に順次紹介していきます。)

公募:第14回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2024
公募の詳細はこちら <https://tad-toyama.jp/ipt>